



▲かわいいお友達ができました



▲阿武萩森林組合へ見学に行きました

みどりの 女神が行く!

藤本麗華 (ふじもと れいか)

萩市の植樹イベントに参加して 人と自然の関わりを実感

山口県萩市主催の「萩・明治維新150年記念植樹」に出席しました。

菊ヶ浜の綺麗な海を目の前にし、園児達と一緒に沢山の願いを込めて、さらさら松を植えました。

そして二日目は阿武萩森林組合の林業現場の見学です。

現場では林業機械を使ってお仕事をされており、とても迫力がありました。

機械の威力を知ることができましたが、実際には機械が入れない箇所も多いことも見てわかりました。つまり機械ではなく人の手でやらねばなりません。

そういえば一日目の植樹のときも、浜の美しい風景は、人の手もあつて出来たことだと知りました。これまでは、どんな景色も当たり前のように見ていましたが、実は多くの景色・風景は地域の人々で作り上げてきた証なのだという事を学び、自然と関わり続けることの深さを改めて感じました。

萩市の夜は、生まれて初めての農家民泊。萩市には70箇所も農泊受け入れ農家さんがあるそうです。今回は多くの外国の方を泊めた実績を持つ藤田ご夫妻のお家にお邪魔させて頂きました。

とても温かいご夫婦で、手作りのパンとお抹茶を頂きながら萩市の魅力を沢山お話しして下さいました。たまたま私が「しいたけが好きなんです」とお話ししたら、原木しいたけのところへ。

藤田さんは「最近はいノシンやサルがしいたけを食べてしまうので、あまり数がないかもね」と話されていましたが、私は初めて沢山のしいたけが生えている様子を見てとても感激しました。農泊は人と自然が協力してきた歴史を体験することができると思いました。

木材の魅力伝える 「CLT広報大使」に就任

CLT広報大使、地球生き物応援団・グリーンウェイブ大使に任命していただきました。

CLTを学んで感じたことは、CLTもこれらの日本を大きく変えてくれる楽しみの一ひとつ、ということですね。木の暮らしをいかに身近に感じてもらえるかがCLT広報大使の役目です。そしてあなたかみのある建物が増えていくように私も精一杯、木材の良さをお伝え出来たらと思います。

私たち人間だけでなく地球全体の暮らしを支えている生物多様性。

UNDB・J地域フォーラムin東京での任



▲地球生き物応援団・グリーンウェイブ大使に任命



▲CLT広報大使に任命

命式とワークショップを通じて、身近な環境での生物多様性がどう変化してきたかについて沢山の意見交換をし、知識を深めました。WEBや写真に気を取られすぎないことが多く現実の風景であっても気にしないことが多くなってきていると思います。目の前には庭や公園、木、虫や鳥や生き物や食べ物など、身近な暮らしの中でも生物多様性が大事なんだということを、一人でも多くの方に伝えてまいります。



▶ワークショップで皆さんと